

コンプライアンス パンフレット

フレゼニウスメディカルケアの
ビジネスパートナー向け



背景

フレゼニウスメディカルケア(「FME」)は、倫理的交流および適用されるすべての法律、規制、業界規範への準拠に尽力しています。フレゼニウスメディカルケアは、ビジネスパートナーにも同じように尽力することを求めています。「ビジネスパートナー」という言葉は、フレゼニウスメディカルケアの関連会社、役員、取締役、従業員以外の、フレゼニウスメディカルケアが連携しているすべての個人または組織を指します。

当社の大切なビジネスパートナーは、当社の成功に不可欠な役割を果たしていますが、これらの関係はフレゼニウスメディカルケアにとってリスクがないわけではありません。フレゼニウスメディカルケアとその関連会社は、ビジネスパートナーの行動に対して責任や潜在的な責任を負うことがあります。このリスクを軽減するためフレゼニウスメディカルケアは、ビジネスパートナーとの関係において誠実さが中心的な要素であることを強く求めています。また、フレゼニウスメディカルケアは、ビジネスパートナーがフレゼニウスメディカルケアの代理として、またはその事業に関連して行う全ての行動について、倫理的な行動が基本になることを要求します。

このパンフレットでは、ビジネスパートナーとの良好な関係を促進するための倫理的なビジネス慣行に関するフレゼニウスメディカルケアの要求について説明します。



当社の ビジョン

透析における数十年の経験、革新的な研究、透析サービスおよび透析関連製品分野での世界的リーダー、これがフレゼニウスメディカルケア。当社の革新的な技術と治療コンセプトにより、腎疾患患者様は、より自信を持って前を向くことができます。当社は、可能な限り高い生活の質を患者様に提供します。

当社の ミッション

フレゼニウスメディカルケアは、革新的な製品と治療法の開発を通じて、治療に最適かつ持続可能な臨床、品質、技術的水準を実現します。フレゼニウスメディカルケアの独自の地位は、長年にわたるプロフェッショナルとしての経験と継続的な革新の上に築かれています。したがって、当社の研究開発の焦点は、革新的な製品と治療法の改善を生み出すために必要な技術的および臨床的優位性を維持することに当てられています。

共同の取組み

フレゼニウスメディカルケアは、優れた製品とサービスを通じて世界中の患者様の生活を向上させるために日々努力しています。当社の患者様、顧客、債権者、投資家、および規制当局は、当社の事業が誠実に行われ、適用されるすべての法律、規制、業界規範に準拠していることを期待しています。当社の継続的な成功と評判は、その期待に沿った行動にかかっています。

当社の事業は高度に規制されており、多くの複雑な法律、規制、業界規範の適用を受けます。当社は、これらの基準を遵守して事業を成長させることを約束し、当社のビジネスパートナーにも同じことを期待します。ビジネスパートナーは、当社との契約を遵守し、このパンフレット、フレゼニウスメディカルケア倫理およびビジネス行動規範(以下「規範」)、フレゼニウスメディカルケアサプライヤー行動規範(以下「サプライヤー規範」)およびビジネスパートナーの事業に適用されるフレゼニウスメディカルケアのガイドラインとポリシーに従うことが要求されます。これを怠ると、ビジネスパートナー、フレゼニウスメディカルケア、および不正行為に関与した個人が、罰金、ライセンスや許可の停止、その他の深刻な制裁、および事業の損失にさらされる恐れがあります。フレゼニウスメディカルケアは、コンプライアンスに真剣に取り組み、ビジネスパートナーにも同様であることを求めています。

フレゼニウスメディカルケアの従業員は、日々の業務において、この規範、ポリシー、ガイドラインに従っています。フレゼニウスメディカルケアは、ビジネスパートナーに対

して当社の規範、ポリシー、またはガイドラインに従うことを要求しませんが、これらの文書に示されている適切なビジネス倫理の原則と、適用されるすべての法律、規制、業界規範に従うことを期待しています。当社は、グローバルな価値観と国際的な人権基準に合致した合法的かつ倫理的な方法で事業を行い、成長させることに専念していません。誠実に行動することで、患者さん、顧客、医療従事者、規制当局、ビジネスパートナーを含むステークホルダーからの信頼を獲得します。信頼は、私たちの成功のための重要な原動力です。相互信頼と適用基準の遵守は、フレゼニウスメディカルケアとビジネスパートナーとの関係を成功させるために不可欠な要素です。

フレゼニウスメディカルケアとビジネスパートナーの成功は、事業目標を達成できるかどうか、また、どのように目標を達成するかによって決まります。最高の倫理基準を遵守することで、当社は業界と当社のパフォーマンスの基準を高めることができます。

このパンフレットをよくお読みください。また、疑問が生じた場合の資料としてもご利用ください。このパンフレットにお探しの情報が記載されていない場合は、遠慮なくフレゼニウスメディカルケアの事業担当者またはローカルコンプライアンスオフィサーにご連絡ください。また、フレゼニウスメディカルケアのウェブサイト (www.freseniusmedicalcare.com) で問い合わせを行うこともできます。このサイトでは、フレゼニウスメディカルケアのコンプライアンスに関する詳細情報もご覧いただけます。

コンプライアンスパンフレット

- | | |
|--------------------|--------------------------------------|
| <p>2 背景</p> | <p>3 当社のビジョン
当社のミッション</p> |
|--------------------|--------------------------------------|

経営陣からのメッセージ

- 4 共同の取り組み**

- 6 はじめに**

SECTION 1

- | | |
|---|--|
| <p>7 当社の期待と
ビジネスパートナーの責任</p> | <p>8 なぜコンプライアンスを
優先するよう求めているのか？</p> |
|---|--|

SECTION 2

- | | |
|-----------------------------|------------------------------------|
| <p>9 当社の賄賂と汚職の歴史</p> | <p>10 国際腐敗防止法と
利益相反</p> |
|-----------------------------|------------------------------------|

SECTION 3

- 15 影響力のある立場の第三者**

SECTION 4

- 18 旅費および宿泊費**

SECTION 5

- 19 社用の贈答品、食事、
および娯楽**

SECTION 6

- 21 顧客、広告、プロモーション**

SECTION 7

- 22 会計帳簿と記録**

SECTION 8

- 23 人権の尊重と
環境の持続可能性**

SECTION 9

- 28 重層的なビジネス関係**

SECTION 10

- 29 潜在的な違反の報告**

SECTION 11

- 30 要約**

SECTION 12

- 31 フレゼニウスメディカルケアの
予防対策**

はじめに

フレゼニウスメディカルケアは、堅牢なコンプライアンスプログラムを確立しています。ビジネスパートナーとプログラムの要素を共有して、ビジネスパートナーによる法律、規制、および倫理的な義務の遵守を支援しています。適用される法律、規制、および業界規範の遵守は全員の責任ですが、フレゼニウスメディカルケアのビジネスパートナーは、ビジネスパートナーの事業やフレゼニウスメディカルケアに重大なリスクや責任を与えないようにするための基準に従う特別な義務があります。

フレゼニウスメディカルケアは、この取り組みを重視しています。ビジネスパートナーの継続的なエンゲージメントは、ビジネスパートナーが適用される法律、規制、業界規範を遵守し、規範の原則、およびビジネスパートナーに提供されるフレゼニウスメディカルケアのガイドラインとポリシーに従うことにかかっています。



当社のビジネスパートナーが当社の期待に応えられるようにフレゼニウスメディカルケアでは次のようなリソースを数多く提供しています。

- ➔ 適切な業務遂行に関するガイドラインとポリシー
- ➔ 当社が求める業務の遂行の原則に関するコンプライアンストレーニング
- ➔ コンプライアンスの問題を極秘に提起するための手段
- ➔ 基準の遵守を証明するための監査

当社の期待と ビジネスパートナーの責任



ビジネスパートナーには以下の責任
があります:

- ① **誠実性**を持って行動し、ビジネスパートナーとフレゼニウスメディカルケアの評判を保護します。
- ② **規範の原則**、サプライヤー規範、フレゼニウスメディカルケアが提供するガイドラインやポリシー、およびビジネスパートナーに適用される全ての法律、規制、業界規範の義務の文書および精神を読み、理解し、それに従って行動します。
- ③ 法律、規制、業界規範、または規範、サプライヤー規範、またはこのパンフレットに記載されている行動に関する可能性のある状況にどう対処すればよいかわからない場合は、**質問してください**。フレゼニウスメディカルケアは、**フレゼニウスメディカルケアの**
- ④ **業務担当者**、各地域の担当者、当社のコンプライアンスオフィサー、またはフレゼニウスメディカルケアコンプライアンスアクションラインに質問をすることを推奨します。
- ④ 法律、規制、業界規範、または本規範、サプライヤー規範、ガイドライン、ポリシーの**違反**が疑われる場合、または実際に違反があった場合、**報告してください**。地域のフレゼニウスメディカルケア事業担当者、当社のコンプライアンスオフィサー、またはコンプライアンスアクションラインに連絡します。
- ⑤ 契約で合意された基準を含む、適用される基準へのビジネスパートナーの遵守を測定する**調査**および**監査** / 監視手続きに**協力**し、**是正措置**を実施します。



なぜ、コンプライアンスを優先するよう求めているのか？

当社の利益となるからです。当社は一企業として、非倫理的または違法なビジネス慣行に関わることや、当社がそれを行うこともできません。そのため当社は、仕事をする相手のことを把握し、パートナーにも同様に完璧な業務遂行への取り組みを求めます。

それが、**ビジネスパートナー**の利益となるからです。**当社のビジネスパートナー**は、隠れた危険を認識する必要があります。コンプライアンスへの取り組みは、ビジネスパートナーが当社（およびその他の企業）との取引で成功するうえで不可欠です。不適切な行為を回避するための対策を積極

的に講じない場合、ビジネスパートナーとその従業員は、起訴やビジネスパートナーまたはそのビジネスへの悪影響など、潜在的なリスクにさらされる可能性があります。

私たち全員にとって重大な利益となります。私たちは企業市民として、腐敗のない社会、人権が尊重され、環境が保全される社会に貢献する責任があります。

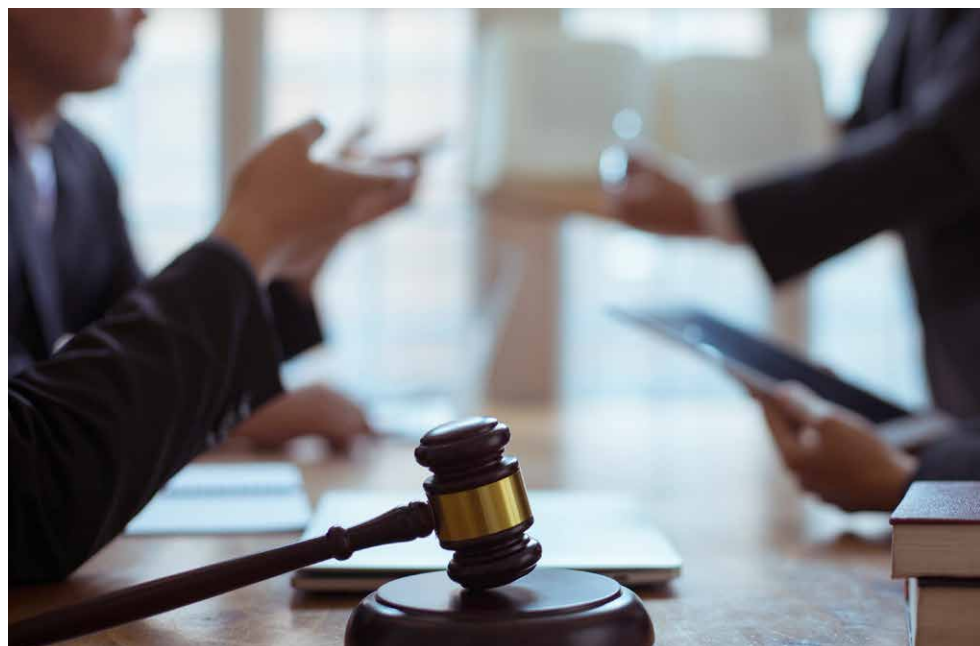
そのためには違法また非倫理的な業務遂行を非難するだけでは不十分です。当社は、当社自身とパートナーが、そのような行為を阻止し、検知し、全く容認せず対応することを求めています。

当社の賄賂と汚職の歴史

2019年、2007年から2016年のインシデントに関する数年間の調査の結果、フレゼニウスメディカルケアは、偽のコンサルティング契約、偽造文書、仲介者のシステムを通じた賄賂提供を含む、さまざまな方法を通じて、少なくとも17カ国の公衆衛生当局者に不適切な支払いを行っていたことが判明しました。結果として、フレゼニウスメディカルケアは米国司法省および米国証券取引委員会と和解することになりました。当社は2億3,100万ドルの罰金を支払うことに同意し、監視対象となりました。

当社は、フレゼニウスメディカルケアに新しく強固なコンプライアンス文化を構築

し、コンプライアンスプログラムと内部プロセスおよびコントロールを持続的に再構築することによって、2023年にこのモニタリングを成功裏に終了しました。私たちは、この成果を誇りに思うと同時に、私たちの将来の繁栄が、倫理的な事業行動と誠実さという強固な基盤の上に成り立つことを知り、誇らしく思っています。フレゼニウスメディカルケアは、最高の製品、サービス、価格を実現するために、公正でクリーン、かつ透明なビジネス環境を維持することが、すべての人にとって重要な利益であると確信しています。





国際腐敗防止法 と利益相反

このセクションでは、関連して起こることが多い汚職/賄賂と利益相反という2種類の不適切な行為について説明します。

A. 汚職防止/賄賂防止

汚職とは？

与えられた権限を個人の利益のために乱用すること。

以下の行為が含まれます。

- 入札を勝ち取るために当局に賄賂を贈る
- 紹介や商品の販売などで見返りを受け取る

フレゼニウスメディカルケアは、医療従事者、政府職員、民間団体、あるいはフレゼニウスメディカルケアによる商品やサービスの購入または販売に関係あるかどうかにかかわらず、いかなる形の汚職も許容しません。当社のビジネスの成功は、価格、品質、サービスに基づいてのみ達成することができます。

フレゼニウスメディカルケアは、グローバル企業として、以下を含むさまざまな管轄区域の腐敗防止法を遵守しなければなりません。

- 米国海外腐敗行為防止法 (FCPA)
- イギリス賄賂防止法 (UKBA)
- ドイツ刑法
- 当社が事業を展開している各国の腐敗防止法



フレゼニウスメディカルケアのビジネスパートナーに対する期待

当社のすべてのビジネスパートナーは、適用されるすべての法律、規制、および業界規範の文言と精神を遵守することが期待されています。このパンフレットは、当社のビジネスパートナーがこれを怠ると、フレゼニウスメディカルケアに責任が生じる可能性があることを指摘しています。例えば、フレゼニウスメディカルケアは、当社のビジネスパートナーがフレゼニウスメディカルケアのビジネスに関連して行う不適切な支払いについて、米国の海外腐敗行為防止法 (FCPA) の下で責任を負う可能性があります。私たちは、違法または非倫理的な行為を行っているビジネスパートナーとの関係を維持しません。

ABC法および規制の

主要な要素

ABC法では以下のことが禁止されています。

- 不適切な利益を確保するために、またはビジネスの獲得・維持に貢献するために、直接または取引先を通じて、いかなる人物 (政府関係者、医療従事者またはその家族等) に対しても、有価物 (商品、サービスまたはその他のものを含み、個人的利益/便宜の形態であるか否かを問わない) を提供、約束、許可または贈与すること
- 不適切な優位性を確保する、またはビジネス上の意思決定に影響を与えることを目的として、個人的に、または他の個人や法人のために価値のあるものを受け取る、または受け入れることを要求または同意すること

賄賂とは？

意思決定に不適切な影響を与えたり、過去の不適切な行為について報酬を与えたりするために、提案、約束、授受される価値のあるもの。賄賂には以下のものが含まれます。

- 現金および現金同等物
- 贈答品 (現金または現物)
- 食事、娯楽、イベント後援
- 旅費など

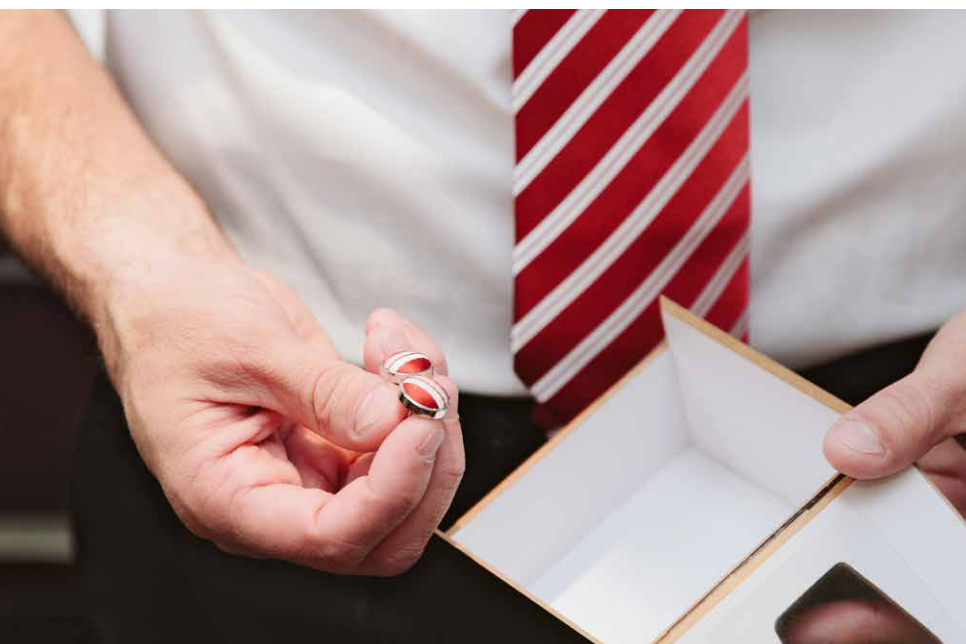
サンプルケース

Q: 私は販売代理店を個人経営しており、フレゼニウスメディカルケアが野心的な販売目標を達成できるよう支援することに注力しています。私の国の厚生大臣には数カ月後に結婚する予定の娘がいます。その娘の結婚式に私の豪華な浜辺の別荘を提供すれば、フレゼニウスメディカルケアの新しい透析装置を全国すべての公立病院に導入する大型契約を大臣と結ぶことができます。フレゼニウスメディカルケアに費用を請求しないという条件で、私はこの取引を行うことができますか。

A: いいえ。これはあらゆる適用基準によって不適切な影響力とみなされます。フレゼニウスメディカルケアは、最終的に費用がかかるかどうかに関係なく、ビジネスパートナーにこのような行為を行わないことを求めます。

Q: 私はフレゼニウスメディカルケア製品の販売代理店に勤務しています。私の地域の腎臓病クリニックのマネジャーは、最近行われた交渉の場で私のカフスポタンを褒めてきました。それは高価なもので、1~2年使用しているものでした。私は、上司に勧められて、将来の取引関係に対する感謝の印として彼にそのカフスポタンをプレゼントすることを検討しています。

A: フレゼニウスメディカルケアは、上司の発言にかかわらず、フレゼニウスメディカルケアと関連付けられる可能性がある価値のある贈答品を提供しないことを求めます。それが取引関係に好ましい影響を与えるかもしれないとあなたが感じた場合、あるいは受け手が求めた(たとえ暗黙的にであっても)場合、なおさら贈答品の提供を控えることが重要です。



B. 利益相反

利益相反 (COI) は賄賂や汚職とは異なりますが、汚職と密接に関連することが頻繁にあります。汚職や賄賂の存在は、(非公開の) 個人的な関係の存在を暗示することも多く、その逆も同様です。

COIは、個人的な利益が誰かのビジネス上の判断や意思決定に、影響を与える、影響を与える可能性がある、または影響を与えると解釈される場合に発生します。このような状況は避けるべきです。

利益相反のよくある例

利益相反の例には次のものがあります。

- あなたまたはその従業員が、仕事を行う方法に影響を与える可能性がある、フレゼニウスメディカルケアの従業員、または顧客の従業員との非公開の個人的な関係
- あなたの親戚にフレゼニウスメディカルケアでの職を紹介し、あなたのビジネス上の地位を利用して、その親戚を就職できるようにすること
- フレゼニウスメディカルケアの競合他社または顧客の取締役会または諮問委員会を務め、ビジネスパートナーとして持つ情報を使用して、競合他社に利益をもたらすこと
- フレゼニウスメディカルケアの顧客のために働きながら、フレゼニウスメディカルケアの利益のために、その顧客への販売ビジネスを積極的にサポートすること
- フレゼニウスメディカルケアの被雇用者であると同時に、フレゼニウスメディカルケアの顧客または販売仲介者であり、内部情報を不適切に使用してフレゼニウスメディカルケアの判断に影響を与え、顧客や販売仲介者としての自分に利益をもたらすこと

利益相反への対処法

透明性が鍵です。実際のCOIまたはその可能性は、フレゼニウスメディカルケアに開示する必要があります。フレゼニウスメディカルケアは、その関係が並行して存在できるかどうかを評価し、公正で公平なビジネス上の意思決定のために統制または予防対策を適用する必要があるかどうかを判断します。フレゼニウスメディカルケアの営業窓口または現地のコンプライアンス担当者に連絡してください。

サンプルケース

Q: 私は、週末にはいつもフレゼニウスメディカルケアの主要担当者と一緒にハイキングに出かけます。これは問題ですか？

A: あなたとあなたの担当者がそれぞれの上司に個人的な関係を開示せず、その上司の指示に従っていない場合、問題となる可能性があります。あなたの雇用主が、従うべきCOIプロセスを用意している場合があります。原則として、自分の開示物や上司やフレゼニウスからの回答の記録を維持して、その関係を秘密にしようとしていると解釈される可能性を最小限に抑える必要があります。

Q: 近所で地元の運送会社を経営している友人がいます。最近、彼からフレゼニウスメディカルケアとビジネスを行うための支援を頼まれました。彼に何とすべきでしょうか？

A: あなたの友人をフレゼニウスメディカルケアの営業窓口で紹介することはできますが、フレゼニウスメディカルケアは、あなたの友人およびそのビジネスとのあなたの個人的な関係および職業上の関係を開示することを求めます。

Q: 私はフレゼニウスメディカルケア製品を10年間販売しています。私の息子はインターンシップ先を探しています。フレゼニウスメディカルケアとの長年にわたる関係から、フレゼニウスメディカルケアのセールスマネジャーに、インターンとして息子を採用するよう依頼しました。息子の履歴書を送っても良いでしょうか？

A: フレゼニウスメディカルケアでは、社内の採用プロセスが厳格に定められており、社内の要件と規制に従って選抜が行われます。すべての候補者は互いに競い合い、そこに優先権は一切ありません。

Q: 私は、フレゼニウスメディカルケア製品のプロモーションのためのオフサイトイベントを手配しており、ケータリングサービスを必要としています。このイベントの費用は、フレゼニウスメディカルケアが負担することになっています。兄がレストランを所有しているので、フレゼニウスメディカルケアに割引を提供すると同時に、兄にわずかなビジネス機会を提供することで、ウィンウインの状況を作ることができると思います。問題はありますか？

A: フレゼニウスメディカルケアは、あなたの兄弟のレストランをベンダーとして利用する前に、あなたがフレゼニウスメディカルケアにその関係を開示して、この行動が当社の最善の利益と矛盾しないようにすることを求めます。フレゼニウスメディカルケアは、この利益相反の可能性を最適な形で管理する方法を検討し、決定します。

Q: 私は個人経営の臨床管理コンサルタントをしており、フレゼニウスメディカルケアに臨床の効率化プログラムについて助言を行っています。私はその他に、フレゼニウスメディカルケア製品およびその他の医療機器メーカーの製品を販売する会社も経営しています。私はフレゼニウスメディカルケアの担当者や仲の良い友人なのですが、その友人はフレゼニウスメディカルケアに助言を行うことは問題ないと言っています。フレゼニウスメディカルケアとビジネスを継続しても問題ありませんか？

A: これは利益相反になる可能性があります。フレゼニウスメディカルケアでは、公正な判断ができるよう、あなたがフレゼニウスメディカルケアの友人の上司にこの状況を明らかにすることを期待しています。フレゼニウスメディカルケアは、相互に関連する関係を解消するための行動指針を提案することができます。



影響力のある立場の 第三者

汚職や利益相反を回避するには、まず当社との関係、そして当社の事業に影響を及ぼす可能性のある個人や団体に対するアプローチについて意識することが大切です。例えば、フレゼニウスメディカルケアまたはそのビジネスパートナーに与えられたビジネスに関して意思決定を行う、または意思決定に影響を与える権限を持つ人物は、過度に影響を受けたり、行動を「説得」されたりするべきではありません。

フレゼニウスメディカルケアとビジネスパートナーにとって有利な話は、公正な条件、市場価格、サービスの質、製品に基づいて行われるべきであり、倫理的なビジネス関係以外のものから派生するものであってはなりません。フレゼニウスメディカルケアまたはそのビジネス

パートナーにとって有利となる不公平な判断なしに、意思決定が行われるように注意する必要があります。

政府職員や医療従事者と接する際には、特に注意が必要です。医療従事者は、特に公立病院に勤務している場合、政府職員に該当することが多くなります。多くの法的枠組みでは、政府職員が違法な提案をする企業によって不適切に標的にされた場合、より厳しい制裁が課されます。さらに、政府職員に提供することが許されない閾値は、個人を相手にする場合よりも大幅に低い場合があります。

以下では、重要な用語を定義し、影響力のある当事者との関係をどのように扱うべきかのガイダンスを示します。



政府職員：

政府職員とは、行政府で選出、指名、または雇用され、地方政府、地域政府、州政府、または中央政府（公衆衛生当局、税関、税務当局、司法当局、行政官など）に代わって行動する個人に加え、(i) 政府が所有または管理する組織を代表して行動する個人（公立病院や国公立大学の医師やスタッフなど）、(ii) 政党を代表している、または公職の候補者である個人、および (iii) 公的な国際機関（国連、世界銀行、経済協力開発機構（OECD）など）を代表して行動する個人を指します。



医療従事者：

医療、歯科、製薬、または看護の専門職に従事し、自分が専門とする活動の過程で、医療機器または医薬品を処方、購入、供給、推奨、または管理できる個人を指します。この定義に基づき、「医療従事者」という用語には以下のものを含むものとします。(i) 医療機器または医薬品を処方、購入、供給、推奨、または管理する権限を持つ政府、機関、またはその他の組織（公共部門か民間部門を問わない）の公務員または従業員。(ii) 主に医療従事者として業務を行うフレゼニウスメディカルケアの従業員。ただし、(a) フレゼニウスメディカルケアの他のすべての従業員と、(b) 医療機器または医薬品の卸売業者または販売業者は含まないものとします。



潜在的な紹介元：

潜在的な紹介元とは、患者またはビジネスをフレゼニウスメディカルケアに紹介する立場にある人または団体を指します。例えば、医師、医師の家族、医師助手、病院、介護施設、高度看護施設、リハビリテーション病院、病院のスタッフや管理者などです。

サンプルケース

Q: 私は、公立病院の腎臓内科の責任者と会って、フレゼニウスメディカルケア製品の使用方法とその重要性について説明しました。そして彼に腎臓病カンファレンスの代表者としての後援を依頼されました。

A: フレゼニウスメディカルケアでは、直接的なスポンサーシップは医療機器業界のコンプライアンス基準に沿っていないため、そのような要請を支持しないことを説明することを期待しています。

Q: 医療従事者を顧客として維持するために、フレゼニウスメディカルケア製品を適正な市場価格より5%低い価格で販売することはできますか。

A: フレゼニウスメディカルケアの製品は、適切な価格算定に基づき、公正な市場価値で販売されるべきです。割引は、将来の関係を発展させるための不適切なインセンティブとして使用されるべきではありません。

Q: 私は個人経営のコンサルタントとして、フレゼニウスメディカルケアと契約し、販売戦略に関するアドバイスを提供しています。同時に、腎臓病向け医療機器の販売業者の調達部門に勤務しています。ただし、その仕事でフレゼニウスメディカルケア製品の購入や販売は行っていません。このことを誰かに伝える必要がありますか？

A: フレゼニウスメディカルケアでは、販売会社の上司およびフレゼニウスメディカルケアの取引先に対して、あなたの関与が明らかになることを期待しています。フレゼニウスメディカルケアは、実際の利益相反がないか、または利益相反と認識されることがないように、組織を変更することを望むかもしれません。

主な考慮事項

フレゼニウスメディカルケアのビジネスに影響を与える立場の人物と取引する場合は、次の原則が適用されます。

- ビジネスパートナーが提供を検討している、提案されている物品またはサービスには、文書化された正真正銘のビジネスの存在が必要です。
- 契約は、過去、現在、または将来のフレゼニウスメディカルケアのビジネス取引に対する不適切なインセンティブや報酬のためのものであってはなりません。
- フレゼニウスメディカルケアとビジネスを進めるビジネスパートナーには、必要なサービスを適切、正確、タイムリーに提供するための経験、専門知識、リソースが必要です。
- 配偶者、近親者(親、兄弟姉妹、子供、または義理の家族)、または近い間柄と、間接的に影響を与える目的や、その行為に対して報酬を与える目的で、ビジネス契約を締結することは許可されません。
- 物品またはサービスは、常に公正な市場価値で提供または取得し、その判断は品質および価格に基づいて行われる必要があります。



**影響力のある立場
のビジネスパートナーと
出会える場合とは？**

上述のビジネスパートナーは、サービスまたは物品の購入(直接的か間接的かを問わない)に関する契約パートナーであるか、あなたの下請業者である可能性があります。

旅費および 宿泊費

旅費と宿泊費は、出張者が通常の事業所から離れてビジネス関連の活動を行うために必要な交通、宿泊、および/またはビザに関連する費用です。



主な考慮事項

旅行と宿泊に関しては、以下の原則が適用されます。

- 旅費および宿泊費は、正当な事業目的に関連したものであり、適用される現地の法律、規制、および業界規範に従って提供される必要があります。
- 支払いは、合理的な価格（高級ホテルでないなど）でビジネスの目的に適している旅費と宿泊費に対してのみ認められます。
- 旅費や宿泊費は、不適切な利益やビジネス上の優位性の確保または報酬を意図して、提供または支払いが行われてはなりません。
- ビジネスパートナーの配偶者、家族、または同行者の旅費や宿泊費などの費用を支払うことはできません。
- ビジネスパートナーに提供される航空券はエコノミークラスである必要があります。
- 影響力のある立場の人物の旅費と宿泊費は、監視や管理の対象にする必要があります。
- 発生した旅費および宿泊費は、会計帳簿に完全かつ正確に記録されなければなりません。

社用の贈答品、食事、および娯楽

政府職員に対する食事や娯楽の提供など、社用の贈答品や接待は、多くの場合、汚職や賄賂において重要な役割を果たします。豪華な食事、娯楽、贈答品は、特定の提案またはプロジェクトに賛成するように「動機づける」、または過去の決定について報酬を与えるために、得意先、意思決定者、またはビジネスパートナーに提供され、汚職と贈収賄によく用いられます。

そのため、贈答品、食事、または娯楽は、適用される法律、規制、および業界規範に従った形で提供することが極めて重要です。フレゼニウスメディカルケアでは、不適切な行為に見える行動を避けることもビジネスパートナーに奨励しています。中立的な立場で考えて贈答品、食事、または娯楽の提供がどのような印象を与えるかを考慮してください。



贈答品

贈答品には、謝礼として提供される金銭的または非金銭的価値のある品目が含まれます。贈答品には、商品のプロモーション、寄付、スポンサーシップは含まれません。これらは、フレゼニウスメディカルケアの他のポリシーで扱われています。あなたがフレゼニウスメディカルケアの事業に関連してそのような慣行を実践する場合、フレゼニウスメディカルケアはそれらのポリシーの原則についてあなたに教えます。



食事

食事とは食べ物や飲み物にかかる費用を指します。



娯楽

娯楽とは、文化的イベント、社会的イベント、スポーツ、レジャー、レクリエーション行事を指します。



接待

接待には、食事や娯楽の代金支払いまたは提供が含まれます。接待には、セクション4で説明している旅行や宿泊は含まれません。

主な考慮事項

- 不適切な利益やビジネス上の優位性を意図して、贈り物や歓待を与えたり、提供したり、受け取ったりしてはいけません。
- ギフトやホスピタリティの提供や受け取りが、賄賂と解釈されないように注意する必要があります。
- 贈答品や接待は、仲介者を介さず、オープンで透明性のある方法で授受されるべきです。
- 現金または現金同等物(ギフトカード、小切手、バウチャーなど)の贈与は、決して申し出たり、与えたり、受け取ったりしてはなりません。
- 贈答品や接待は、受け取る側が独自に正当なビジネス上の理由を持たない限り、誰の配偶者、親族、または友人にも提供すべきではありません。
- もし提供されるなら、食事は控えめで、受取人の立場や機会を考慮した適切なものであるべきです。
- ビジネスミ
- ティングに適した会場を選択する必要があります。FMEのビジネスに関連する接待は、金額に関係なく禁止するよう、ビジネスパートナーにお願いしています。
- 私たちは、ビジネスパートナーが会計帳簿に収益と費用を適切に記録することを期待します。

サンプルケース

Q: 許容される贈答品と許容されない贈答品について、教えてください。

A: 贈り物の最も安全な方法は、適度な金銭的価値の範囲にとどめ、不適切な目的があると思われる場合には、価値のあるものを贈ったり受け取ったりしないようにすることです。通常は、通常のもてなし、頻繁でない感謝の気持ち、会社のロゴや広告が入った販促用の小さな贈り物などを許容します。贈り物は決して勧誘されるべきではありません。フレゼニウスメディカルケアは、現金での贈答や、購入や規制の決定が保留されている場合の贈答は適切でないと考えています。

Q: フレゼニウスメディカルケア製品/サービスに関する重要なオピニオンリーダーである医療従事者(HCP)をビジネスディナーに招待したいと考えています。そのHCPは、配偶者もディナーに参加できるかどうか尋ねてきました。そのHCPは、他の医療機器会社にも同じことを要求することがよくあります。要求に応じて問題ありませんか？

A: フレゼニウスメディカルケアは、これは会社のポリシーで許可されていないこと、そして他の会社の対応に関係なく、そのような要求に応じることはできないことをHCPに説明することを求めます。

Q: 顧客をビジネス目的の食事に招待することは許可されますか？

A: 食事は、それがビジネス上の目的に関連している場合にのみ、ビジネスパートナーに提案または提供することができます。食事の提供は、招待される人のビジネス上の意思決定に影響を与えない程度のひかえめなものにし、招待される人の立場と状況に応じて適切なものにする必要があります。会

社のポリシーや、法律で招待が完全に禁止されている場合(たとえば、相手が政府職員など)に注意してください。

Q: 私が行けないワールドカップの開幕試合のチケットを2枚、顧客に提供したいと思っています。このチケットを贈答品として提供することはできますか？

A: そのチケットの提供がフレゼニウスメディカルケアのビジネスと関連していると合理的に判断される場合は、チケットを提供することはできません。フレゼニウスメディカルケアは、ワールドカップの開幕戦のチケットを贅沢品とみなします。娯楽イベントへの招待は、招待される人が公正な市場価値の料金を支払い、招待者を通してチケットを優先的に入手することがない場合に限り、提供や受け取りが許可されます。

Q: 娯楽の提供または受け取りは禁止されていますか？ 賄賂とみなされない安価な娯楽についてはどうでしょうか？

A: 贈収賄は、多くの形態があり、金銭的および非金銭的の両方があり、価値があるものなら何でもそれに該当する可能性があります。一般的に娯楽は、会議や会合の厳密なプロフェッショナルな性質を薄める傾向があります。特定の状況下では、たとえ少額の接待であっても、あなたや他の人がビジネス上の意思決定を行う能力に影響を与える可能性のあるインセンティブまたは賄賂とみなされる可能性があります。さらに、娯楽は、凝っていたり、適度でない場合、提供してはいけません。この点を考慮して、当社の原則では全面的に娯楽を避けています。

顧客、広告、 プロモーション

フレゼニウスメディカルケアが業務を行う方法と、製品とサービスをプロモーションする方法は、厳しく規制されています。フレゼニウスメディカルケアは、適用される法律、規制、業界規範を遵守してビジネス慣行、マーケティング、販促活動を行うための具体的なポリシーを策定しています。フレゼニウスメディカルケアの製品またはサービスに関するすべての販促資料は、慎重に取り扱う必要があります。

当社の製品とサービスについて話し合う際には、ビジネスパートナーとその従業員、関連会社、および下請業者は次のことを心がける必要があります。

- 製品やサービスについての説明は、常に誠実で正確で誤解を招かないものにする
- 利益とリスクについて、公正でバランスのとれた説明を行う
- 適切な臨床情報によって裏付けられたことのみを伝える
- 宣伝文句が自国の政府によって承認または許可された製品の使用方法と一致し、その内容と宣伝方法が適用される法律、ルール、および規制に準拠していることを確認する
- 賄賂や受領者に影響を与える試みとみなされる可能性のある利益を避ける



フレゼニウスメディカルケア製品に関する情報はどこで入手できますか？

フレゼニウスメディカルケアのWebサイトにアクセスするか、フレゼニウスメディカルケアの営業窓口または臨床チームにお問い合わせください。

会計帳簿と記録

事業のすべての財務記録は、各取引の真の性質と目的を正確かつ公正に反映しなければなりません。フレゼニウスメディカルケアに関連するすべての取引は、透明性が高く、速やかに適切な勘定科目に記録されなければなりません。私たちは、あなたの財務記録とフレゼニウスメディカルケアの事業に関連する口座の完全性を保護するために、内部会計統制を維持することを期待します。

当社は、データ保持に関する適用法に従い、またフレゼニウスメディカルケアの指示に従い、すべての紙および電子記録を維持することを期待します。一般的なものであれ、フレゼニウスメディカルケアの業務に関連するものであれ、虚偽、誤解を招く、または不正確な記録を作成、提出、または承認してはなりません。これらの要件は、他の行動がフレゼニウスメディカルケアに利益をもたらすとあなたが考えている場合でも適用されます。



人権尊重と環境の持続可能性

私たちFMEは、人権と公正な労働慣行を尊重します。

私たちは適用される法律を遵守し、国連の世界人権宣言と国際労働機関の「労働における基本的原則および権利に関する1998年宣言」に記載されている原則に導かれています。

人権とは何か？

人権とは

- 基本的人権と自由
- 一人一人全員のものである
- グローバルな普遍的原則に基づく

例えば

- 身体的および精神的な健康に対する権利
- 公正で有利な労働条件への権利
- あらゆる形態の奴隷制からの解放
- 差別からの自由
- 安全で健康的な労働条件に対する権利
- 安全で清潔、かつ持続可能な環境に対する権利
- 結社の自由と団体交渉の権利の効果的な承認
- 児童労働からの解放
- 水への権利
- プライバシーに関する権利
- 同じ仕事には同じ賃金を払う権利

「人権を尊重する」とは？

2011年、「ビジネスと人権に関する国連指導原則」が承認されました。この原則は、企業が人権を尊重する責任を定義しており、企業が人権に与える影響を把握し、事業、製品、サービス、またはビジネス関係を通じて生じるあらゆる影響にどのように対処しているかを示すことを意味しています。また、企業が引き起こした、あるいは加担した人権への影響の改善に参加することも求めています。その後、さまざまな国内法が導入され、企業は事業によって影響を受ける可能性のある人々の権利に悪影響を及ぼすリスクを継続的に評価・管理するプロセス、いわゆる「人権デューデリジェンス」を設定することが求められています。

人権デューディリジェンスは:

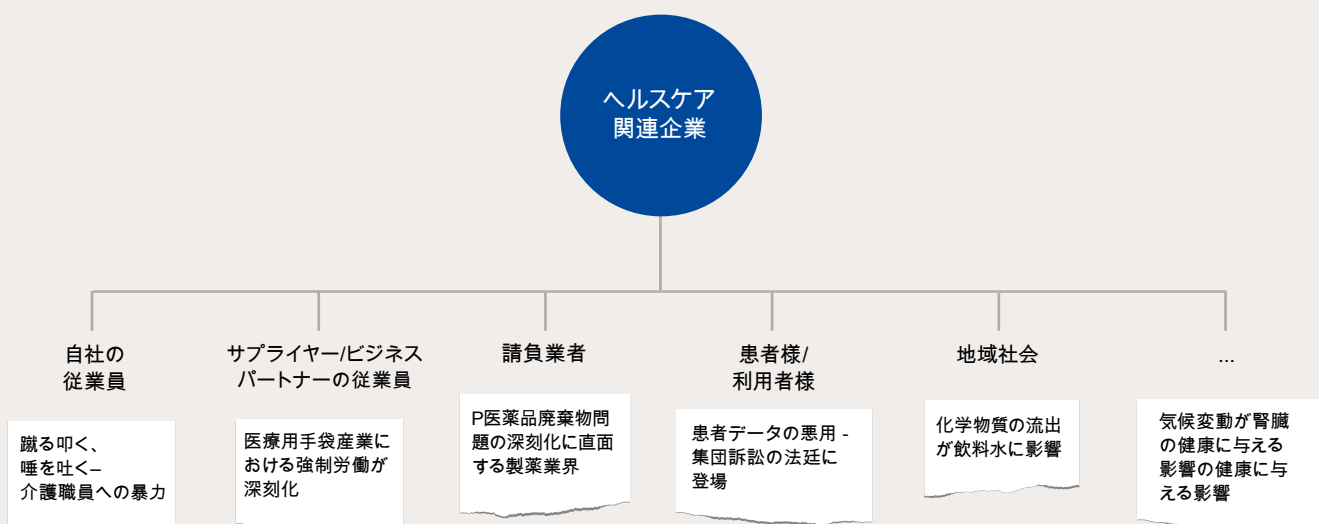
会社が以下のことをできるようにするためのプロセスです。

- 人権に対する企業の(潜在的な)悪影響を理解すること
- 防止、緩和、改善するために適切な行動をとっていることを示すこと

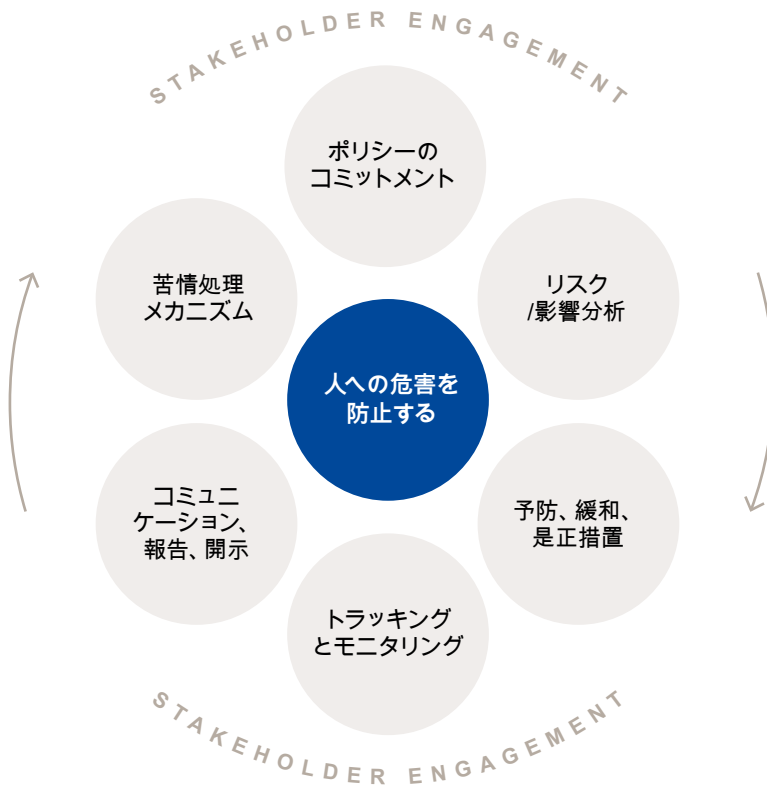
ビジネスにおける人権への悪影響とは何でしょうか？

ビジネスにおける人権とは、事業活動に起因する人々への悪影響を防止、緩和、救済するための企業の役割のことです。

ヘルスケア分野の最近のヘッドラインの例としては、以下のようなものがあります。



継続的人権デューディリジェンス



FMEは、サプライチェーンにおける企業デューディリジェンスに関するドイツ法(LKSG)により、人権デューディリジェンスを実施し、人権、関連する環境側面および選択した環境条約に悪影響を与えるリスクを定期的に評価することが求められています。特定されたリスクの場合、私たちは、自社の業務内または直接のサプライヤー/ビジネスパートナーを視野に入れた違反の場合、適切な予防、緩和、是正措置を取る必要があります。サプライチェーンにおける違反について実証された知識がある場合、私たちは予防措置と是正措置という形で行動を起こす必要があります。

LKSG: 要求事項の概要

人権上の義務に関するコンプライアンス

- 国際基準による児童労働、強制労働、あらゆる形態の奴隷の禁止
- 国際基準に基づく結社の自由の権利、現地法に基づく団体交渉の権利およびストライキの権利の侵害を禁止する
- 雇用における、国籍または民族的出身、社会的出身、健康状態、障害、性的指向、年齢、性別、政治的意見、宗教または信条に基づく差別の禁止 / 均等待遇 (特に同一賃金) の確保の義務付け
- 少なくとも適用される最低賃金を含む、合理的な賃金の提供
- 適切な労働時間や休憩時間など、適用される労働安全衛生に関する要求事項の遵守
- 土壌汚染、大気汚染、水質汚濁、騒音、過剰な水消費など、食料の保存と生産のための自然基盤を著しく損ない、安全で清潔な飲料水や衛生設備へのアクセスを妨げ、人の健康に害を及ぼすような行為を禁止すること
- 警備員による人権侵害の禁止
- 土地、森林および水域の取得、開発またはその他の利用において、その利用が人の生計を保障する場合、不法な立ち退きおよび不法な持ち出しを禁止すること
- データプライバシー、差別されない権利、健康への権利など、国際的な人権を明白かつ著しく侵害するその他の活動の禁止

採決された国際環境条約の遵守

- バーゼル条約および規則 (EC) No1013/2006 に基づく有害廃棄物等の輸出入の禁止
- 水俣条約に基づく水銀廃棄物の不適切な処理を含む、製品および生産における水銀の使用禁止
- 環境中に放出されると危険な化学物質やその他の材料を特定し、その取り扱い、輸送、保管、使用、リサイクルまたは再利用、廃棄の際に安全を確保する方法で取り扱わなければならない。ストックホルム条約に基づく残留性有機汚染物質 (POPs) の非環境調和型管理の禁止を遵守していること



私たちのビジネスパートナーとして、以下のことを期待します。

- I. 関連する権利者の人権に対する(潜在的な)リスク/影響を知る。
- II. 現地の法律が許す限り、国際人権基準に従って、(潜在的な)リスクや影響を予防、軽減、改善するための適切な措置を講じる。
- III. バリューチェーン全体で影響を受ける可能性のある権利者に効果的な苦情処理メカニズムを提供し、FMEのコンプライアンスアクションラインが利用できることを知らせる。
- IV. 重大なリスクが確認・観察された場合、違反の事実、関係当局による制裁、訴訟などが発生した場合は、当社に報告する。

私たちの期待に従うことが現地の法律や労働協約に違反する場合、私たちは、国際人権基準の原則の支持を求めつつ、現地の要件を遵守することを期待します。

多層的なビジネス関係

当社のビジネスパートナーとして、あなたは、契約上の義務の履行に関連して、さらなる第三者と関わる必要がある場合があります。これは、特に当社製品の販売に関連するものです。例えば、あなたが当社製品の販売代理店または再販業者として、当社製品を最終顧客に販売する別の仲介業者に販売する場合などです。また、ライセンスや許可の取得、製品登録の促進など、特定の管理業務を遂行するために下請け業者を利用する場合があります。第三者の活動がフレゼニウスメディカルケアに起因する可能性がある多層的な構成では、私たちやあなた自身への影響に注意する必要があります。本質的には、このパンフレットの上記のセクションで説明したのと同じリスクと説明責任が適用されます。従って、注意と予防措置が必要です。

あなたの契約には、あなたが関与する第三者の不正行為を防止し、潜在的に検出し、対応するために、あなたが適用することを求められるメカニズムが正確に規定されていることに注意してください。これらは、フレゼニウスメディカルケアがあなたに適用する措置とほぼ同様です。最低限、デューデリジェンス、適切な契約と指導・訓練、透明性のある記録の保持、フレゼニウスメディカルケアへの通知、不正行為の場合の是正が含まれます。また、契約内容によっては、フレゼニウスメディカルケアからの事前承認など、追加的な要件が課されることもあります。フレゼニウスメディカルケアの担当者は、あなたのビジネス関係に関連する契約条項を適用します。ただし、合意された構造に対する意図的な変更については、それが実施される前に透明性を確保することを忘れないでください。

反トラスト通知

- 競争上重要な情報(マーケティング計画、販売、顧客など)は、十分に集計/匿名化されているか歴史的なものでない限り、フレゼニウスメディカルケアの販売部門と共有されないことがあります。
- 第三者との関係や不正行為の疑いを開示する場合、そのような情報は、当社の事業/販売/マーケティング部門の担当者に提供されない場合があります。疑わしい場合は、そのような監視/監査業務を遂行する責任を負うフレゼニウスメディカルケアの独立した部門にのみ共有してください。これは、必要に応じて、当社の第三者仲介機関ガバナンスチーム、当社のコンプライアンス機能、グローバル内部監査、またはコンプライアンスアクションラインである場合があります。

潜在的な違反の報告

フレゼニウスメディカルケアは、ビジネスパートナーに対し、法律、規制、業界規範、当社の倫理および業務遂行規範の潜在的違反および実際の違反を迅速に報告するよう積極的に奨励しています。

潜在的な違反とは？

潜在的なコンプライアンス違反には次のものがあります。

- 賄賂または汚職、詐欺、盗難、または文書の改ざん
- 患者や会社の情報の不適切な開示
- 法律、規制、業界規範、フレゼニウスメディカルケア倫理およびビジネス行動規範、サプライヤー行動規範の違反などの非倫理的行為
- フレゼニウスメディカルケアの事業または完全性、および当社の事業または当社に代わって行われる活動によって影響を受ける人々の人権に実質的な損害を与える可能性があるとして報告者が誠実に信じるその他の問題

報告者は匿名性を維持できますか？

維持できます。ただし、国によっては、現地の法律で匿名での通報が認められていない場合があります。また、報告者が自分の身元を明らかにし、不明な点に対処するための連絡をサポートすることは、調査を進める上で役立つ場合があります。

また、報告者の氏名が記載されている場合でも、報告者の秘密を守るため、法律上可能かつ適切な努力をします。

潜在的な違反に遭遇した場合に取るべき行動

ビジネスパートナーは、不適切な状況に遭遇した場合、見て見ぬふりをするべきではありません。多くの場合、上司やコンプライアンス担当者に報告することが正しい行動である場合があります。しかし、時には、誰にその問題を託すべきか、誰が適切な指導を行うことができるのか、全く分からない場合もあります。疑問がある場合、または上級職員への報告が適切に処理されていないと思われる場合、当社はビジネスパートナーにフレゼニウスメディカルケアコンプライアンスアクションラインを利用することを推奨します。

この報告ツールは、フレゼニウスメディカルケアに代わって外部のプロバイダーがサポートし、法律で禁止されていない限り、フレゼニウスメディカルケア全拠点で電話およびウェブ (www.fresenius.ethicspoint.com) により利用できます。コンプライアンスアクションラインは、年中無休で24時間体制でスタッフが待機しています。フレゼニウスメディカルケアは、ドイツ本社に専門チームを置き、報告や苦情が適切に処理されるようにしています。

詳しくは、当社の → [ウェブサイト](#) をご覧ください。違反の可能性を報告するには、→ [コンプライアンスアクションライン](#) を使用することができます

要約

ビジネスパートナーが行うべきこと

(疑わしい場合の例)

- ✓ このパンフレットの原則とフレゼニウスメディカルケアが提供するその他のガイダンスに従う
- ✓ ビジネスパートナーの事業に適用される現地のすべての業界規範、規制、および法律に従う
- ✓ ビジネスパートナー自身、従業員、関連会社、下請業者に対して関連する基準を周知し、フレゼニウスメディカルケアが求めるトレーニングを受ける
- ✓ 国内外および契約上の要件に合致した会計帳簿を維持する
- ✓ ビジネスパートナー認定を毎年受ける
- ✓ 違反の可能性がある場合はフレゼニウスメディカルケアに報告する
- ✓ 自信を持って難しい質問をする

ビジネスパートナーが行うべきでないこと

(疑わしい場合の例)

- ✗ ビジネスを獲得または維持するために、価値あるものを支払う、あるいは支払うことを提案する
- ✗ フレゼニウスメディカルケアの機密情報を社外の関係者と共有する
- ✗ 委任状を入手することなくフレゼニウスメディカルケアの代理として入札に参加する
- ✗ 関連書類を添付せずに請求書を提出する
- ✗ フレゼニウスメディカルケアとのビジネス関係に関連する非公開の関係を維持する
- ✗ フレゼニウスメディカルケアの事前承認を得ることなく、下請業者を従事させること
- ✗ 契約条件に違反する



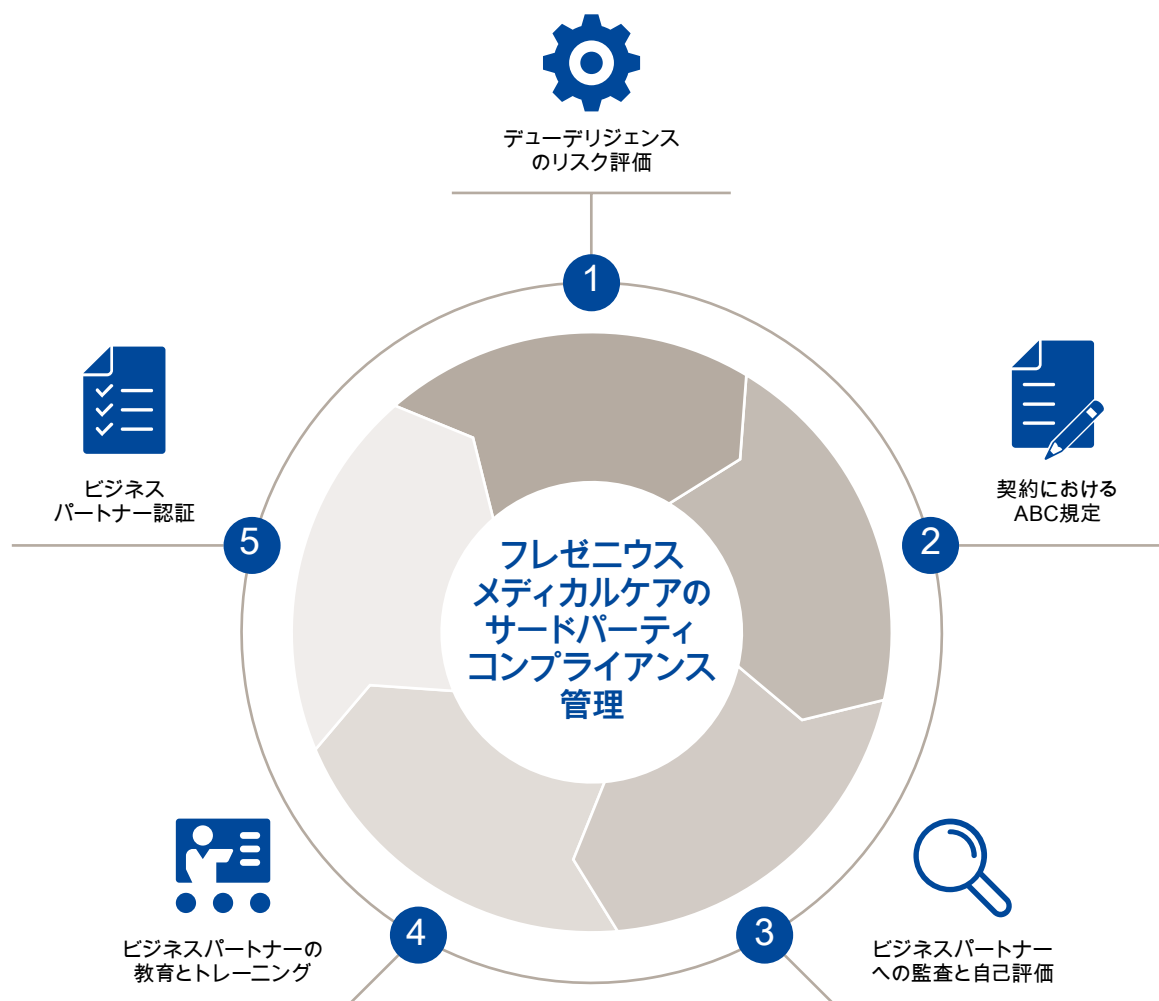
フレゼニウスメディカルケアがビジネスパートナーによる違法行為を認識した場合

当社は、ビジネスパートナーが合法的かつ倫理的に事業を行うことを求めます。当社のビジネスパートナーのいずれかが法律、規制、業界規範、または適用されるフレゼニウスメディカルケアのコンプライアンスポリシーに違反した場合、そのビジネスパートナーは、フレゼニウスメディカルケアとの取引関係の停止または終了や、政府機関による起訴に直面する可能性があります。

フレゼニウスメディカルケアの予防対策— 当社と取引する際にビジネスパートナー として期待されること

本パンフレットでは、不適切な行動を一般的に許容しないことのみでは不十分であり、フレゼニウスメディカルケアは、潜在的な不正行為の積極的な防止、検知、適切な対応をビジネスパートナーに期待することを記載しています。フレゼニウスメディカルケアがビジネスパートナーによる違法行為を防止および検知し、ビジネスパートナーとの関係を責任を持って評価および管理するために使用している予防対策を確認してください。

フレゼニウスメディカルケアの サードパーティコンプライアンス管理の5つの要素



フレゼニウスメディカルケアは、法律および倫理的な行動の遵守に取り組む仲介者を選ぶために合理的な措置を講じます。



当社のパートナーについて知る

当社は、デューデリジェンスプロセスの一環として、ビジネスパートナーの資格、信頼性、適用法および当社の価値観の遵守に基づいてビジネスパートナーを選びます。当社は、ビジネスパートナー自体、当社がビジネスパートナーと行う取引、ビジネスパートナーが当社のビジネスに関連して行う活動にリスク評価を適用します。当社は、ビジネスパートナーの選択に相当な注意を払い、適切なレビューを適宜実施します。

コンプライアンスを確保するための契約上の義務

さらに、ビジネスパートナーには、書面による契約において、贈収賄防止および腐敗防止の条項において、適用される法律、当社規範およびサプライヤー規範の両方の精神と原則に従うことを正式に約束するよう求めます。

ビジネスパートナーに自己評価と正しい行動の証明を要求

毎年のビジネスパートナー認定では、ビジネスパートナーは、適用されるすべての

腐敗防止法、規制、および業界規範を遵守してきたこと、また、コンプライアンスに関するフレゼニウスメディカルケアのさらなる組織的な要望に従うことを確認する必要があります。

ビジネスパートナーによる、または当社の代理としての不正行為への対応

フレゼニウスメディカルケアのゼロトランス(不寛容)ポリシーは、ビジネスパートナー、その従業員、代理店、関連会社、下請業者による違法行為に対して思い切った対応を行うことを求めています。そのような状況では、フレゼニウスメディカルケアは法的に可能なあらゆる手段を尽くします。

ビジネスパートナーの監査

リスクベースのアプローチにおいて、フレゼニウスメディカルケアは、ビジネスパートナーとの継続的なビジネス関係を詳しく調べ、ビジネスにおいてABCの不正や違法行為が発生しないことを確認します。

「過ちの理由を説明するよりも正しい行いをした方が時間がかからない」

ヘンリー・ワズワース・ロングフェロー

免責事項

このコンプライアンスパンフレットに記載されている考えは、ビジネスパートナー(その性質を問わず)と、フレゼニウスメディカルケアまたはその関連会社との間の法的契約の条項を補足するものであり、取って代わるものではありません。当社は、あらゆるビジネスパートナーに対して、このコンプライアンスパンフレットのガイダンスに従って当社と協働すること、また、このコンプライアンスパンフレットに記載されている基準に従う義務を彼らのビジネスパートナーにも拡大することを求めます。誤解を避けるために記すと、このコンプライアンスパンフレットは、顧客、仲介業者、サプライヤー、下請業者、それぞれの従業員、またはその他の当事者にとっての第三者受益権または利益を生むものではありません。第三者は、認定された実務担当者や情報源から関連する法的情報や助言を求められることがあります。

画像クレジット

Stocksy: p. 2, 21, 26: Lumina, p. 6: MaaHoo Studio, p. 8: Alto Images, p. 12: Victor Torres, p. 16: Studio Firma

Adobe Stock: p. 7: kasto, p. 9: Morakot, p. 10: successphoto, p. 15: goodluz, p. 18: Flamingo Images, p. 22: rogerphoto; p. 27: pixel-shot.com (Leonid Yastremskiy)

アイコン

Adobe Stock: p. 16: Erhan Ergin, p. 16: antto, p. 19: t-vector-icons, p. 19: nadiinko, p. 23: 123levit, Noun Project: p. 24: iconcheese, p. 25: il Capitano, Ayub Irawan, Atif Arshad, Cantasia

FRESENIUS MEDICAL CARE

Else-Kroener-Str. 1

D-61352 Bad Homburg v. d. H.

Germany

www.freseniusmedicalcare.com